

添付資料 4

大阪府済生会富田林病院建設事業
技術提案書作成要領

平成 2 9 年 1 0 月

社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部大阪府済生会

目次

1	技術提案書提出書類	2
2	技術提案書の作成及び記載上の留意点	2
3	各提案書の記載方法、評価の視点	3
4	その他添付資料	3
5	その他添付資料作成上の留意点	4

1 技術提案書提出書類

入札実施要項書等に記載の条件を踏まえた上で、下記No. 1から9の技術提案書類を作成し提出すること。

・提出部数：正本1部、副本25部、電子媒体（1つのフォルダにまとめること）

なお様式名・番号、作成サイズ等は次のとおりとする。

No.	様式名	様式番号	作成サイズ等
1	技術提案提出書	様式8-1	指定様式(A4版)
2	技術提案書の表紙及び目次（任意）	任意	A3判2枚以内
3	技術提案項目（1）事業への取り組み	様式8-2	A3判2枚以内
4	技術提案項目（2） デザインビルド方式を生かした提案	様式8-3	A3判2枚以内
5	技術提案項目（3） 基本設計に関する認識と改善提案	様式8-4	A3判2枚以内
6	技術提案項目（4） コスト削減に関する提案	様式8-5	A3判2枚以内
7	技術提案項目（5）施工計画	様式8-6	A3判1枚以内
8	技術提案項目（6）アフターサービス	様式8-7	A3判1枚以内
9	技術提案項目（7）その他の提案	様式8-8	A3判1枚以内

※提案書はいずれも片面印刷とすること。

2 技術提案書の作成及び記載上の留意点

(1) 体裁及び書式

- ア 上記1にて、「指定様式」となっているものは、すべてA3判横使い横書きとする。
- イ 上記1にて、「技術提案書の表紙及び目次（任意）」について、表紙及び目次を任意で作成してもよい。ただし、評価対象外とする。作成する場合は、枚数を守り、A3判横使い横書きで作成すること。
- ウ 副本25部については、様式8-1を白黒コピーしたもので提出し、技術提案項目（様式8-2から様式8-8）については、全てカラー出力で提出すること。
- エ 電子媒体については、様式番号ごとにPDF形式で保存し、CD-ROMにて提出すること。
- オ 提出において、正本については、上記1に示された順番に綴り、一括してA4ファイルに左綴じし（A3判は3つ折りにする）、副本については、A3製本ファイル（クリア）に左綴じし（A3判は折らずに綴じる）必要部数を郵送又は持参により提出すること。
- カ 技術提案書の作成に当たっては、会社名及び会社名を類推できるロゴマーク等の記載は不可とする。

- ウ 技術提案項目（様式 8-2 から様式 8-8）については、提案項目ごとに指定された枚数内で作成し、各様式の最初に、項目（例：（1）事業への取り組み）を記入し、テーマタイトル（例：ア 事業への理解、業務実施方針）を記入した上で、テーマに対応する提案をテーマごとにまとめて記入すること。
なお、項目とテーマタイトルに使用する文字は、10.5 ポイント以上の大きさとする
こととし、行間は 12 ポイント以上とすること。
- キ その他、使用する文字は、図表等を構成する場合のやむを得ない場合を除き、10.5
ポイントの大きさとする
こととし、行間は 12 ポイント以上とすること。
その他、フォントについて制限はないが、見やすさに配慮し、図表等を適宜活用
して分かりやすい表現とすること。
- ク 保存する C D R O M については、会社名が分かるように記載すること。

3 各提案書の記載方法、評価の視点

（1）記載方法

- ア 各様式で示す項目に従って記載すること。
- イ 記載の項目を本会が判断できるように適切にレイアウトすること。

（2）評価の視点

提案内容は下記の点を中心に評価を行う。

- ア 要求仕様書に記載された内容を満たしているか
- イ 具体的な提案であるか
- ウ 効果的な提案であるか
- エ 実現性がある提案であるか

4 その他添付資料

技術提案書の他、本事業の見積を実施するにあたり、前提となる図面資料を提出すること。提出図面等については以下に記載の No. 10 から 16 を提出すること。

- ・提出部数：正本 1 部、副本 3 部、電子媒体（1つのフォルダにまとめること）

なお様式名・番号、作成サイズ等は次のとおりとする。

No.	図面名	様式番号	作成サイズ等
10	提出図面の表紙及び目次	任意	A3判枚数任意
11	外観パース	任意	A3判(枚数任意)
12	建物概要	任意	A3判(枚数任意)
13	配置計画図 S = 1 / 800 程度	任意	A3判(枚数任意)
14	各階平面図 S = 1 / 500 程度	任意	A3判(枚数任意)
15	各立面図 S = 1 / 500 程度	任意	A3判(枚数任意)
16	断面図 S = 1 / 500 程度	任意	A3判(枚数任意)

17	内外仕上げ表	任意	A3判(枚数任意)
16	その他(添付図がある場合)	任意	A3判(枚数任意)

5 その他添付資料作成上の留意点

(1) 体裁及び書式

- ア 様式は、すべてA3判横使い横書きとする。
- イ 上記4にて、提出する図面等については、評価対象外とする。
- ウ その他添付資料については、全てカラー出力で提出すること。
- エ 電子媒体については、様式番号ごとにPDF形式で保存し、CD-ROMにて提出すること。
- オ 提出において、正本については、上記1に示された順番に綴り、一括してA4ファイルに左綴じし(A3判は3つ折りにする)、副本については、A3製本ファイル(クリア)に左綴じし(A3判は折らずに綴じる)必要部数を郵送又は持参により提出すること。
- カ その他添付資料の作成に当たっては、会社名及び会社名を類推できるロゴマーク等の記載は不可とする。
- キ 保存するCD-ROMについては、会社名が分かるように記載すること。